

# 財政状況等一覧表（17年度）

団体名 川俣町

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（千円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	5,132,556	4,995,059	137,497	137,497	6,081,497	9,052	基金から81,406千円繰入
小島財産区特別会計	959	101	858	858	0	0	
飯坂財産区特別会計	6,526	220	6,306	6,306	0	0	
大綱木財産区特別会計	515	202	313	313	0	0	
小綱木財産区特別会計	700	75	625	625	0	0	
山木屋財産区特別会計	200	88	112	112	0	0	基金から80千円繰入
普通会計	5,141,456	4,995,745	145,711	145,711	6,081,497	9,052	

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（千円）

	総収益（歳入）	総費用（歳出）	純損益（形式収支）	不良債務（実質収支）	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道会計	220,236	190,101	30,135	0	620,653	10,813	法適用企業
国民健康保険特別会計（事業勘定）	(歳入) 1,646,320	(歳出) 1,608,086	(形式収支) 38,234	(実質収支) 38,234	0	145,904	基金から52,683千円繰入
国民健康保険特別会計（施設勘定）	(歳入) 25,522	(歳出) 23,888	(形式収支) 1,634	(実質収支) 1,634	0	0	
老人保健特別会計	(歳入) 2,112,016	(歳出) 2,108,123	(形式収支) 3,893	(実質収支) 3,893	0	163,651	
奨学資金特別会計	(歳入) 21,285	(歳出) 21,285	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	0	法非適用企業
簡易水道事業特別会計	(歳入) 8,593	(歳出) 9,120	(形式収支) 1,574	(実質収支) 1,574	0	65	法非適用企業 基金から65千円繰入
介護保険特別会計	(歳入) 894,409	(歳出) 865,574	(形式収支) 28,835	(実質収支) 28,835	0	153,029	基金から24,152千円繰入
工業団地造成事業特別会計	(歳入) 172,011	(歳出) 172,011	(形式収支) 0	(実質収支) 0	0	158,229	法非適用企業

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入（総収益）	歳出（総費用）	形式収支（純損益）	実質収支（不良債務）	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
市町村総合事務組合	12,412	11,895	517	517	0	1.95%	
福島地方地方広域行政事務組合	554	533	21	21	0	5.30%	
伊達地方衛生処理組合	1,220	1,206	14	14	2,678	6.89%	
川俣方部衛生処理組合	117	111	7	7	25	41.82%	
伊達地方消防組合	1,506	1,496	10	10	42	14.15%	
福島地方水道用水供給企業団	(総収益) 2,346	(総費用) 2,367	(純損益) △ 21	(不良債務) 0	35,700	1.21%	法適用企業

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(千円)

	経常損益（千円）	資本又は正味財産（千円）	当該団体からの出資金（千円）	当該団体からの補助金（千円）	当該団体からの貸付金（千円）	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
嵯川俣町農業振興公社	9,514	57,002	5,900	0	0	0	0	
嵯まちづくり川俣	△ 1575	15,187	3,000	4,450	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.36	実質収支比率	3.7
実質公債費比率	16.5	経常収支比率	87.8

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3力年平均である。